

事務事業名		産業用地整備事業		会計	一般会計		実施区分			
H28担当課等名		工業課		事業種別	政策	開始	15	終了	29	
H28係等名		H28係等名 企業立地係		H27係等名		企業立地係				
基本計画上の位置づけ		政策	1	多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり						
		施策	11	支え、育む産業基盤づくり						
目的	対象(誰・何を)	産業用地			対象指標	指標名及び単位			27年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	整備する				飯田市で整備した産業用地箇所数(H19以降)			8.1	
	向上させたい上位施策の成果指標	既存事業者の出荷額(工業) 飯田下伊那								
目標	種別	指標名及び単位			27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)	
	成果指標	飯田市で整備した産業用地面積(H19以降累計、平地分ha)			30.2	30.2	32.8	32.8	指標変更 天龍峡連携地区(2.6追加)	
	定性目標									
事業概要	飯田市がこれまで整備した産業用地は5箇所30.2ha(平地分譲面積)であり、うち分譲可能な用地は、H28年3月末現在、天龍峡エコバレー0.86haとなっているため、新たな産業用地整備を行う。									
事業内容					名称		活動指標			
27年度事業内容	1 地元説明 2 地権者組合設立 3 測量試験等委託業務 不動産鑑定、用地測量、詳細設計、CBR試験、許認可申請書作成、環境調査				1 箇所数 2 組合数 3 委託業務数		1 1箇所 2 0組合 3 1業務			
	事業コスト				26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足	
	事業費計(千円)①				19,585	4,428	4,428	45,988		
	国庫支出金									
県支出金										
起債										
その他										
一般財源				19,585	4,428	4,428	45,988			
人件費計(千円)②				1,430		1,430				
正規職員所要時間				400		400				
臨時職員所要時間										
総事業費①+②				21,015	4,428	5,858	45,988			
事業内容・目標達成状況の振り返り	新産業用地整備については、龍江地区で進める事を決定している。(仮称)龍江IC周辺において地元説明や環境調査を実施し整備に向けた取り組み進めた。									
改革改善の考え方	①問題点	分譲可能な産業用地は、天龍峡エコバレー地区の0.86haを残すのみとなっているため新たな産業用地を確保する事が喫緊の課題である。								
	②改革提案	各種調査の結果及び保安林解除、農振農用地除外などの協議も踏まえ、早期に基本計画を策定し詳細設計を行い早期完成を目指す。								